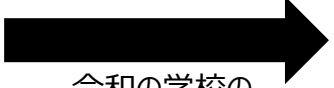


# これからの学びを支える学校ICT環境整備の実現に向けたイメージ

**【当面の目標】**  
1日に1～2コマ、授業展開に応じて必要な時に「1人1台環境」で、デジタル教科書やAI技術を活用したドリル等のデジタル教材を活用

可能な限り早急に  
国家プロジェクトとして  
  
令和の学校の  
スタンダードとして  
ハード・ソフトの両面から

全ての授業で「1人1台環境」でデジタル教科書・教材をフルに活用、教師の指導や児童生徒の学びを支援する観点から学習ログを活用  
(多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、個別最適化された学びの実現)

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
<p>学習者用デジタル教科書の制度化 推進方策(最終まとめ)</p> <p>新時代の学びを支える先端技術活用</p> <p><b>ICT機器等の標準仕様の提示</b></p>	<p>教育データの標準化</p> <p>小学校新学習指導要領の実施 (プログラミング教育の必修化など)</p>	<p>先端技術活用ガイドラインの策定</p> <p>中学校新学習指導要領の実施 (技術・家庭科(技術分野)でプログラミングの内容充実など)</p>	<p>高等学校新学習指導要領(年次進行) (情報1の必修化など)</p>		<p>小学校改訂教科書使用開始</p>	<p>中学校改訂教科書使用開始</p>
<p>教育のICT化に向けた環境整備5か年計画</p>						
<p><b>GIGAスクールネットワーク構想</b> ※ 遠隔教育の普及、防災・地域活性化にも貢献</p>						
<p>遠隔・オンライン教育、デジタル教科書・教材、統合型校務支援システム、学習ログの活用促進、これらに必要な教員養成・研修や指導体制の充実、専門的人材の確保、外部人材の参画促進</p>						